

株式会社ニッセーデリカ

2024 年度 環境経営レポート

(対象期間:2024年4月1日～2025年3月31日)



エコアクション21[®]
認証番号0013383



NISSEY
DELICA CORP.

作成日： 2025年8月31日

目 次

項 目	ページ
環境経営方針	3
組織の概要、事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	12
代表者による全体の評価と見直し・指示	12



環境経営方針

<環境経営理念>

「わたしたちは 新しい価値の創造を通して 幸せを実現し 社会の発展に貢献します」を企業理念とし、新しい麺文化の創造を目的に安全・安心でおいしい調理麺の生産を通じて、笑顔あふれる暮らしづくりに努めてまいりました。

これからもわたしたちの事業活動による社会への影響を意識し、世界的課題である地球環境を守り、持続可能な暮らしづくりに自主的・積極的に取り組みます。

安全・安心な製品をお客様に届けるため、働きやすい職場づくりを進める中で、創意工夫による食品安全管理の徹底と効率的な生産を目指して、全社一丸となって継続的な改善活動に取り組みます。

<環境保全への行動指針>

1. 安全を第一に考え、ルールを守り、効率的に商品の開発と製造を行います。
2. 環境関連法・規制・条例・協定を遵守し、自主管理基準を定め環境保全活動に努めます。
3. 廃棄・再生産対策を実行し、フードロスの発生抑制に努めます。
4. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
5. 従業員を大切にし、環境に優しい働きやすい職場づくりを推進します。
6. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
7. 洗浄剤や殺菌剤など適正管理に努めます。
8. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

制定日：2020年1月1日

改定日：2023年5月16日

代表取締役社長 吉田 輝彦

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社ニッセーデリカ
代表取締役社長 吉田 輝彦

(2) 所在地

本 社 東京都千代田区外神田4-5-4 亀松ビル10F
 神奈川工場 神奈川県相模原市緑区根小屋814-9
 湘南工場 神奈川県足柄上郡中井町境818
 千葉工場 千葉県富里市日吉倉1422-1
 福島工場 福島県福島市瀬上町東上新田4-6
 名古屋工場 愛知県豊田市大清水町大清水111-1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役社長 吉田 輝彦 TEL : 03-3253-6411
 事務局 設備管理部 大西 隆仁 TEL : 03-3253-6411

(4) 事業内容

麺類の製造

(5) 事業の規模

	従業員	延べ床面積
本社	49名	294.6㎡
神奈川工場	553名	8513㎡
湘南工場	378名	7897.87㎡
千葉工場	868名	10539.26㎡
福島工場	486名	9389.52㎡
名古屋工場	479名	7508㎡
合計	2813名	44142.25㎡

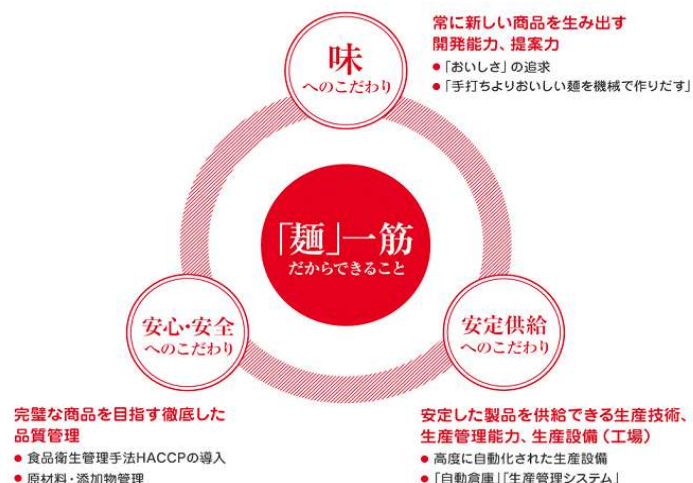
(6) 事業年度 4月1日～3月31日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社ニッセーデリカ
 対象事業所： 本 社
 神奈川工場
 湘南工場
 千葉工場
 福島工場
 名古屋工場
 活動： 麺類の製造



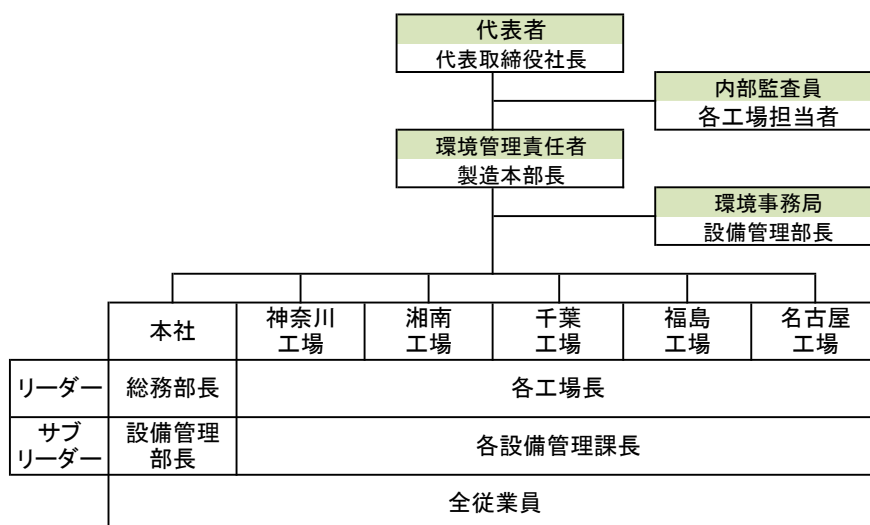
□事業や製品(商品)の紹介



<取り扱い商品>



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 効果的で必要十分な実施体制を構築する 実施体制においては、各自の役割、責任及び権限を定め、全従業員に周知する 環境経営方針の策定・見直し 環境経営目標・環境経営計画書を承認 代表者による全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)
部門長 工場長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 試行・訓練を実施、記録の作成 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
内部監査員	<ul style="list-style-type: none"> 環境に関する内部監査の計画 環境に関する内部監査の実施・報告
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素総排出量	t-CO ₂	32,880	33,089	30,713
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	t	275	213	199
産業廃棄物排出量 (廃プラ、汚泥)	t	2,734	3,059	2,478
食品廃棄物				
発生量		3,974	4,107	3,403
発生抑制量		0	0	0
再生利用量		3,889	4,046	3,384
熱回収量	t	0	0	0
減少量		6	0	0
再生利用以外の量		0	0	0
廃棄物処理量		80	61	19
食品再資源化実施率	%	98.0%	98.5%	99.4%
水使用量	m ³	1,752,529	1,797,864	1,668,772

※二酸化炭素排出係数 (kg-CO₂/kWh) 事業社別排出係数使用

拠点	電力		都市ガス	
	2024年度	電気事業者	2024年度	ガス事業者
神奈川工場	0.431	東京電力	2.05	東京ガス
湘南工場				
千葉工場				
福島工場	0.402	東北電力	2.09	東邦ガス
名古屋工場	0.421	中部電力		
本社	0.399	オリックス		

□環境経営目標及びその実績

項目	年度	2019年	2024年		評価	2025年	2026年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	t-CO ₂	19,501	16,366	15,007	○	14,625	14,235
	基準年度比		84%	77.0%		75%	73%
ガスによる二酸化炭素削減	t-CO ₂	17,384	16,261	15,348	○	14,950	14,602
	基準年度比		94%	88.3%		86%	84%
自動車燃料による二酸化炭素削減	t-CO ₂	304	395	358	○	334	319
	基準年度比		130%	117.7%		110%	105%
上記二酸化炭素排出量合計	t-CO ₂	37,189	33,022	30,713	○	29,909	29,156
	基準年度比		89%	82.6%			
一般廃棄物の削減	t	780	201	199	○	195	195
	基準年度比		26%	25.5%		25%	25%
廃プラの削減	t	1,151	1,102	1,016	○	990	967
	基準年度比		96%	88.2%		86%	84%
食品廃棄物の削減	t	3,974	4,085	3,455	○	3,417	3,338
	基準年度比		103%	86.9%		86%	84%
食品廃棄物の再生利用率向上	自主目標	96%	97%	99.4%	○	99%	99%
	食り法目標		80%				
水の削減	m ³	1,847,508	1,804,765	1,668,772	○	1,662,757	1,625,807
	基準年度比		98%	90.3%		90%	88%
化学物質の適正管理		<ul style="list-style-type: none"> ・P R T R 物質の把握 ・出庫管理による使用量把握徹底 					
環境に配慮した生産活動		<ul style="list-style-type: none"> ・本社主体での全工場歩留まり管理 ・廃棄再生産管理・削減活動による食品・エネルギーロス削減 					






□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

項目	拠点	目標	実績	評価	取組結果	次年度取り組み
電力による二酸化炭素削減（t-CO ₂ ）	神奈川	3,262	2,869	○	・チラー稼働台数夏季削減取組 ・LED照明導入 ・エアリー漏れ定期巡回活動	・チラー設備更新 ・空調機更新
	湘南	2,450	2,428	○	・LED照明に交換 ・空調室外機フィン清掃実施 ・生産終了後の省エネ管理	・空調機更新
	千葉	4,991	4,793	○	・LED照明に交換 ・チラー設備1台更新	・空調機更新 ・チラー設備更新 ・太陽光パネル導入
	福島	2,975	2,508	○	・空調機更新	・チラー設備製造時間外の稼働台数制限
	名古屋	2,643	2,367	○	・空調機更新 ・エアハン用チラー更新	・給排気ファンインバーター設置による周波数制御
	本社	45	42	○	・未使用の会議室、残業時の未使用エリア消灯徹底	・不要照明の消灯徹底
ガスによる二酸化炭素削減（t-CO ₂ ）	神奈川	3,153	2,692	○	・毎月蒸気漏れ箇所現場巡回し早期発見、修繕対応 ・ライン別稼働時間比較による生産効率と使用量変化の比較	・ボイラー、生産機器別のデータ分析 ・ボイラー 保温ジャケット設置
	湘南	2,272	1,947	○	・茹で機排熱回収増設 ・自動温調機能定期稼働確認	・生産機器蒸気漏れ現場巡回
	千葉	5,314	5,327	×	・毎月蒸気漏れ箇所現場巡回し早期発見、修繕対応 ・蒸気使用生産機器2台更新	・ボイラー更新
	福島	2,815	2,761	○	・自動昇温機能設定定期確認	・ボイラー室、蒸気配管エコジャケット設置 ・茹で機排熱回収設置
	名古屋	2,707	2,621	○	・ボイラー保温設置	・ボイラー保温設置 ・茹で機排熱回収設置
	本社					

自動車燃料による二酸化炭素削減(t・CO ₂)	神奈川	188	152	○	・安全運転実施 ・人数制限解除による送迎効率アップ	・送迎運用効率見直し継続
	湘南	40	43	×	・安全運転実施 ・人数制限解除による送迎効率アップ	・送迎運用効率見直し継続
	千葉	56	58	×	・安全運転実施 ・人数制限解除による送迎効率アップ	・送迎運用効率見直し継続
	福島	77	72	○	・安全運転実施 ・人数制限解除による送迎効率アップ	・送迎運用効率見直し継続
	名古屋	13	15	×	・安全運転実施 ・人数制限解除による送迎効率アップ	・送迎運用効率見直し継続
	本社	21	18	○	・安全運転実施	・安全運転指導の実施
一般廃棄物の削減(t)	神奈川					
	湘南	27	26	○	・分別の徹底	・排出内容詳細調査
	千葉					
	福島	167	169	×	・粉袋有価買取へ切り替え	・詳細分析と分別徹底
	名古屋	6	4	○	・古紙分別徹底	・古紙分別継続
	本社				・排出袋数管理継続 ・会議での資料配布せず画面共有で実施	・分別徹底

廃 プ ラ の 削 減 (t)	神奈川	251	227	○	・包装設備繁忙期前点検、整備でのトラブル削減	・ライナーレスラベラー導入によるごみ、切り替えロス削減 ・包装不良削減活動
	湘南	141	153	×	・具材入荷包装形態変更に伴い増加	・包装不良削減活動 ・分別強化
	千葉	359	358	○	・包装不良削減活動 ・付着残渣分別による削減	・包装不良削減活動 ・分別強化
	福島	132	121	○	・包装不良削減活動 ・ライナーレスラベラー導入によるごみ、切り替えロス削減	・包装不良削減活動 ・排出内容分類調査
	名古屋	219	157	○	・包装不良削減活動 ・印刷帳票プラ、紙の分別実施	・包装不良削減活動 ・分別強化
	本社				・排布袋数管理継続	・ゴミ分別教育
食 品 廃 棄 物 の 削 減 (t)	神奈川	904	701	○	・再生産削減(機械トラブル無いようメンテ強化、	・再生産削減活動 (製造由来、機械トラブル等)
	湘南	543	523	○	・減容機使用継続 ・アイテム由来での廃棄具材増加要因調査	・再生産削減活動 (製造由来、機械トラブル等) ・減容機使用継続
	千葉	1,482	1,222	○	・再生産削減(機械トラブル無いようメンテ強化	・再生産削減活動 (製造由来、機械トラブル等)
	福島	518	478	○	・再生産削減(機械トラブル無いようメンテ強化	・再生産削減活動 (製造由来、機械トラブル等) ・減容機導入
	名古屋	636	531	○	・終売品用原材料の在庫管理による廃棄量削減	・再生産削減活動 (製造由来、機械トラブル等)
	本社					

水の削減 (m ³)	神奈川	313,816	279,979	○	・機器別流量計設置 ・現場巡回による止め忘れ防止	・流量計データ分析
	湘南	276,474	254,343	○	・流量計データの製造課へフィードバック	・流量計データ増加個所の要因分析
	千葉	578,623	510,985	○	・清掃作業、製造時の使用量節水 定期アナウンス	・流量計データ分析
	福島	288,533	288,744	×	・流量計データの製造課へフィードバック	・流量計データ増加個所の要因分析
	名古屋	346,652	334,086	○	・流量計データ比較による使用量 増減管理	・流量計データ比較による使用量 増減管理継続
	本社	668	635	○	・給湯室での表示による注意喚起	・在宅勤務解除もあり改めて全体 にアナウンス
化学物質の 適正管理	神奈川				・在庫管理徹底 ・使用薬品他工場と統一化 2種変更	リスクアセスメント教育受講 SDS最新版管理
	湘南				・在庫管理徹底	リスクアセスメント教育受講 SDS最新版管理
	千葉				・在庫管理徹底	リスクアセスメント教育受講 SDS最新版管理
	福島				・在庫管理徹底	リスクアセスメント教育受講 SDS最新版管理
	名古屋				・在庫管理徹底	リスクアセスメント教育受講 SDS最新版管理
	本社					

地域貢献活動	神奈川			<ul style="list-style-type: none"> 工場周辺ゴミ拾い 	<ul style="list-style-type: none"> 工場周辺ゴミ拾い
	湘南			<ul style="list-style-type: none"> 工場周辺ゴミ拾い 	<ul style="list-style-type: none"> 工場周辺ゴミ拾い
	千葉			<ul style="list-style-type: none"> 活動無し 	<ul style="list-style-type: none"> 工場周辺ゴミ拾い
	福島			<ul style="list-style-type: none"> 工場周辺ゴミ拾い 	<ul style="list-style-type: none"> 工場周辺ゴミ拾い
	名古屋			<ul style="list-style-type: none"> 工場周辺ゴミ拾い 地元神社への焼きそば協賛、参加 	<ul style="list-style-type: none"> 工場周辺ゴミ拾い 地元神社への焼きそば協賛、参加
	本社			<ul style="list-style-type: none"> 千代田区一斉清掃の日 参加 	<ul style="list-style-type: none"> 千代田区一斉清掃の日 参加

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（動植物性残さ、廃プラ、汚泥等）
プラスチック資源循環法	多量排出業者かの確認、排出抑制・再資源化等の促進
食品リサイクル法	食品廃棄物
容器包装リサイクル法	容器包装
騒音規制法	空気圧縮機、送風機
振動規制法	空気圧縮機
水質汚濁防止法	煮湯設備、洗浄設備
下水道法	除害施設
浄化槽法	浄化槽
消防法（危険物）	危険物の保管
フロン排出抑制法	業務用空調機・冷凍庫・冷蔵庫
省エネ法	特定事業所

- ・環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
- ・食品リサイクル法の事業者ごとの基準実施率（80%）は達成しています。
- ・なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

項目	変更・見直し	指示・補足等
環境方針	なし	
環境目標	なし	
実施体制等	なし	
総括		<p>(1) 全体評価 エコアクション21への取り組みを行うことで、環境負荷抑制や社会の環境保全に全社一丸となって取り組み、「環境経営」の推進による企業価値向上が出来ました。各拠点ごとに目標に向かうことで、環境意識を高める事が出来たと思います。特に食品廃棄物の削減は全拠点での達成が出来た事は、今期の成果の一つと考えています。</p> <p>(2) 個別評価 ・電力に関しては、引き続き全工場で目標値をクリア出来るよう取り組んでまいります。 ・ガスに関しては、全拠点で目標をクリアできるよう、意識を高めて無駄の削減、修繕対応の見直しをしてまいります。 ・自動車燃料における二酸化炭素削減については、送迎の回数、使用機種等見直しを行いながら目標をクリア出来るよう取り組んでまいります。 ・水の削減に関しては、流量計データを活用し、データ化して無駄の削減に取り組んでまいります。 ●今後も引き続き、【エコアクション21】の取り組みを通して、環境経営計画を全従業員に周知徹底を進め、環境負荷改善活動を実施して参ります。</p>